公民館だより Toyosato
豊里公民館広報　No.104
令和3年12月1日発行
12 月号
スマホで簡単に検索 公民館ホームページ 豊里公民館

石巻・牧山で登山のつどい　錦秋の里山を満喫

一歩一歩踏みしめながら

圧巻のモミジに魅了

山々が赤や黄色に色づきはじめた10月30日、33回目を数える豊里地区市民登山のつどいを開催しました。

この日は快晴に恵まれ、絶好の登山日和。小学生からベテランの登山家まで13人の皆さんが参加し、石巻の湊地区にある牧山に登りました。

今回は整備された道を歩くコースだったこともあり、公民館職員の先導で登山開始です。標高は約250メートル。足元の小さな草花に目をやったり、時折見える海を眺めては一息ついたりと、一歩ずつ歩みを進めます。ようやくたどりついた山頂には零羊崎神社（ひつじざきじんじゃ）の大きな社が鎮座しており、御神茶などを栽培する神苑や、「もみじの杜」と呼ばれる境内を囲むように植えられた、たくさんのモミジも見ることができました。山道約８㎞の行程ですので、息絶え絶えといったところですが、みんなで一緒に絶景を眺めたり、お話をしているうちに、予定よりも早い３時間半ほどで全員そろってゴールすることができました。

赤や黄色に緑と、錦絵のグラデーションが圧巻

参加者の皆さんからは、「歩きやすく初心者でも気軽に登れるいいコースだったね」と好評価。さあ次回はどこの山にチャレンジしましょうか。

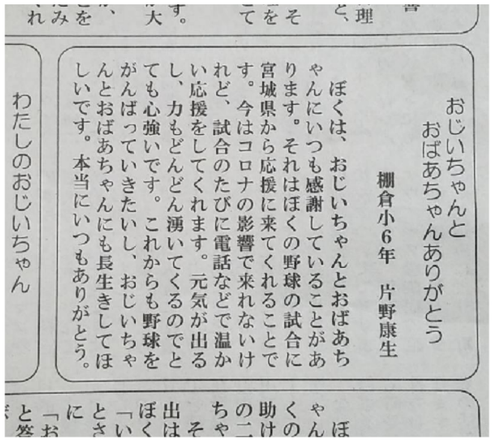
みんなそろって「ハイ、チーズ」

まちの話題 投稿コーナー 7

離れていても、深い絆が感じられるとても素敵なエピソード

孫のメッセージに感動

梅本（うめもと） 三妃子（みきこ）さん（下町）



おじいちゃんとおばあちゃんありがとう

棚倉小6年　片野康生

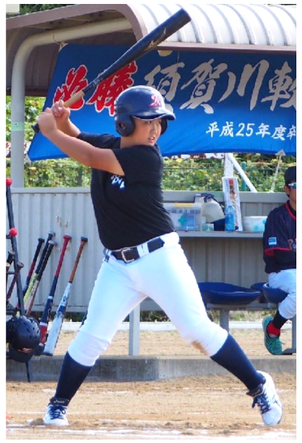
ぼくは、おじいちゃんとおばあちゃんにいつも感謝していることがあります。それはぼくの野球の試合に宮城県から応援に来てくれることです。今はコロナの影響で来れないけれど、試合のたびに電話などで温かい応援をしてくれます。元気が出るし、力もどんどん湧いてくるのでとても心強いです。これからも野球をがんばっていきたいし、おじいちゃんとおばあちゃんにも長生きしてほしいです。本当にいつもありがとう。

わたしのおじいちゃん

私には福島に住んでいる小学６年生の孫がいます。その子が学校の授業で、「敬老の日」に向けて書いた「おじいちゃんとおばあちゃんありがとう」と題した作文が、地元の新聞で紹介されたことを、孫の野球応援を通じて知り合ったお母さんからのメールで知り、とても感動しました。

その中には、コロナ禍で応援に行けないときも電話で励ましてくれたことがとても心強く、感謝している様子などが書かれていました。

今回の孫からのありがとうのメッセージは、わずか数行の文章ですが、私にとってはいろいろな思いが伝わってくる最高の「敬老の日」のプレゼントになりました。そしてこの新聞記事をわざわざ送信してくれた、お友達のお母さんにも大変感謝しています。



応援を胸に、力強いフォームでバッターボックスに立つ康生君

みんなで リンゴ狩り

三浦勝義さん宅の”真っ赤な秋の恵み”

毎月１回さまざまな活動を行っている「とよさとタウンカフェ」。第９回目は、白鳥の三浦勝義さんの畑でリンゴ狩りを体験しました【写真】。

収穫したのはフジという品種で、参加した子どもたちは「どのリンゴがおいしそうかな」と一生懸命になって手を伸ばしていました。

みんなで夢中になって収穫したところ、あっという間にコンテナに山盛になりましたが、三浦さんのご厚意で全部いただいてきました。初めてのリンゴ狩り。貴重な体験をありがとうございました。そして、とってもおいしかったです。

予12定月行実事施

日　時	行　事　内　容	場　　所
７日(火)　１０時３０分	リンパケア教室④	公民館 柔道場
７・14日(火)　９時００分	パソコン教室 補講	会議室
９日(木)　１０時００分	女性セミナー⑥	公民館 中ホール
１６日(木)　１０時００分	いけばな教室④	平筒沼学習館
２１日(火)　１３時３０分	スマホ教室	公民館 中ホール
２２日(水)　１０時００分	シニアいきいきセミナー	公民館 中ホール

豊里公民館だより 発行：豊里コミュニティ推進協議会 〒987-0362宮城県登米市豊里町小口前80番地 TEL 0225-76-2237 FAX0225-76-1946